



緑からもらったものを緑にかえそう!!

# 緑とともに

花いっぱい運動にご協力ください

第9号(2005年5月発行)

## あいさつ

暖かな陽気が続き、菜の花も満開の季節になってまいりました。当プロジェクトでは、去る4月20日、「菜の花観察会」を行ないました。悪天候ではありましたが、約20名の方々に参加していただき、会員の親睦と交流を深めることができました。今後も菜の花を通し地域社会への貢献と循環型社会を目指す地域モデル作りを進めていきたいと思っております。また、当日は、JAあいちの広報の方も参加していただき、4月24日(日)の農業新聞に掲載されました。ご協力ありがとうございました。



H17. 4. 20  
菜の花観察会

のぼりを勝手セキ東海様より寄付していただきました。

## 緑とともに ワンポイント

### 特集 ひまわりの栽培と管理



豊田市の花でもある「ヒマワリ」。大きくて夏の花として有名です。現在では(品種改良により)ミニひまわりなど大きくならないものもありますが、どちらも、そろそろ種まきの時期(～6月上旬まで)です。今回は花いっぱい運動としても配布している「ヒマワリ」の育て方を紹介します。

#### 育て方

鉢でも、直播でも育てることができます。土に1～2cmほどの深さの穴をあけ、一つの穴に1つずつ種をまきます。種をまいたら軽く土をかけます。約10日ほどで芽がでます。



H16. 9. 3  
豊田北高前で栽培したひまわり

### 花いっぱい運動

今年は豊田市・三好町で、あわせて約10haにひまわりをまきます。7月～9月にかけて、順次開花していくと思います。お楽しみに。



**ポイント** 鳥に食べられてしまうこともあるので、種にきちんと土をかけておきましょう。

**ポイント** 土が乾いていたら水やりをしましょう。土が乾いていたら、朝と夕方に水をあげましょう。特に発芽するまでは、土の表面が乾かないように気を付けましょう。

**ポイント** 広い場所に植えましょう。密集していたり、鉢が小さいなどせまい場所では、茎が細く花も小さくなります。広い場所で育てると茎も太く大きな花が咲きます。

**ポイント** 太陽の光に当てましょう。日陰では、ヒョロヒョロになってしまいます。光にあてて元気に育てましょう。

**ポイント** 虫対策  
木酢を約30倍に薄めて霧吹きで散布すると、アブラムシなどの虫が付きにくくなります。

## 会員紹介 No.1 あざぶ梅栽培振興協議会

三好町中部の筋生(あざぶ)地区にある梅畑の所有者たちを中心にして、約40名で組織されています(近藤武利会長)。有機質肥料にこだわった梅栽培を始めて、今年で4年目を迎えます。梅は10haの面積に約3000本。03年から、産業フェスタなどで梅ワインを販売しています。梅ワインはとても好評で、新しい三好町の特産品に、と頑張っています。



H17. 4. 16  
愛知万博に展示した菜の花の片付けボランティア作業の様子。ご協力ありがとうございました。



フルーティーですっきり爽やかな口当たり。720mlの瓶が2本セットで2500円。東名三好ICにできた万博駐車場の「三好陣ハウス」で販売しています。

### 編集後記

ご愛読ありがとうございます。『緑とともに』は利用先の農家、関係企業の皆様方に配布しています。少しでも皆様の事業のお役に立てれば幸いです。みなさまのご意見・ご感想を事務局までご遠慮なくお寄せください。

次号は**菜種の収穫報告**についてです。

### 豊田・加茂 菜の花プロジェクト

事務局 梅谷 岳志  
〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地  
TEL 0565-31-0276 FAX 0565-34-3566  
URL <http://www.hanaoka.biz/>

## お知らせ

- 4月29 30日 「第2回 菜の花学会・楽会」(滋賀県愛東町)に行ってきました。
- 5月 愛知万博 瀬戸会場にて、「菜の花プロジェクト」の説明ボランティアをします。当プロジェクトの名誉会長でもある藤井絢子さんが、5月17日に講演をします。
- 5月27日 ~29日 「全国花いっぱい運動豊田大会」豊田スタジアムに参加します。
- 6月11 12日 日本土壌微生物学会に行きます。
- 6月13日 日本土壌肥科学会 中部支部大会に行きます。
- 6月 菜種の刈り取りが始まります。